

平成24年度岩手県電気事業会計決算概要

岩手県企業局

- ◎ 供給電力量は、夏季の渇水の影響により出水率が前年度を大幅に下回ったこと及び平均風速が前年度を下回ったことから、105,236千kWh (△17.3%) 減り、502,372千kWh となりました。
- ◎ 収益は、供給電力量が減ったことに加え、電気料金改定で単価が下がったこと等に伴い電力料収入が減ったことなどから、収益全体で2億59百万円余 (△5.9%) 減り、41億34百万円余 となりました。
- ◎ 費用は、固定資産除却費が増えた一方、修繕費や減価償却費が減ったことなどにより、費用全体で1億81百万円余 (△4.7%) 減り、36億54百万円余 となりました。
- ◎ この結果、純利益は、前年度を78百万円余 (△14.0%) 下回る、4億79百万円余 となりました。
- ◎ 経営目標と比較すると、純利益は2億76百万円の目標に対して、2億3百万円余上回りしました。また、経常収支比率は107.0%の目標より6.1ポイント上回り、113.1%と目標を達成しました。

平成24年度損益

(単位：千円) 税抜

科目	年度	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	比較	
				増減額 (A-B)	増減率 (A-B)/B
収 益		4,134,613	4,394,357	△259,744	△5.9%
費 用		3,654,641	3,836,343	△181,702	△4.7%
純 利 益		479,972	558,014	△78,042	△14.0%

経営目標に対する実績

(単位：千円、%) 税抜

		平成24年度	平成23年度
経営目標	純 利 益	276,000	340,000
	経常収支比率	107.0	108.4
実 績	純 利 益	479,972 (+203,972)	558,014 (+218,014)
	経常収支比率	113.1 (+6.1)	114.5 (+6.1)

1 電力の供給状況

区分	年度	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	比較	
				増減量 (A-B)	増減率 (A-B)/B
電 力 量		502,372千kWh	607,608千kWh	△105,236 千kWh	△17.3%

※上の表は、15水力発電所と1風力発電所を合計した電力量。

- 県営15水力発電所の供給電力量は、12月に胆沢第四発電所の運転を開始したものの、夏季の渇水の影響により出水率が前年度を大幅に下回った(103.2% → 89.6%) ことから、104,655千kWh (△17.3%) 減り、498,694千kWh となりました。
- 稲庭高原風力発電所の供給電力量は、平均風速が前年度を下回った(7.2m/秒 → 7.0m/秒) ことや、故障・事故等による運転停止延べ日数が前年度より多かった(137日 → 141日) ことなどから、581千kWh (△13.6%) 減り、3,678千kWh となりました。

2 収益の状況

- 収益は、供給電力量が減ったこと (△155,181千円) に加え、電気料金改定で単価が下がったこと等 (△67,832千円) に伴う電力料収入の減 (△223,013千円)、東日本大震災津波の影響による受取配当金の減 (△34,755千円) 及び災害共済金などの事業外収益の減 (△24,414千円) などにより、収益全体で2億59百万円余 (△5.9%) 減り、41億34百万円余となりました。

3 費用の状況

- 費用は、10カ年の年度別事業実施計画に基づく仙人発電所取水口線撤去工事等に伴う固定資産除却費が93,590千円増えたものの、修繕費の減 (△207,153千円)、岩洞堰堤償却満了などに伴う減価償却費の減 (△115,198千円) 及び企業債未償還元金の減による支払利息の減 (△21,544千円) などから、費用全体で1億81百万円余 (△4.7%) 減り、36億54百万円余となりました。